

「日本銀行オンライン見学（3年生社会科の授業）」

3年生の社会科では、12月15日（木）に日本銀行本店と長崎支店をオンライン見学しました。

日本銀行の働きを知ることや長崎県の現状と課題を自分たちの生活と関連づけて知ることを目標としました。

日本銀行本店をリモート見学させていただきクイズ形式で、応答させていただきました。日本銀行本店本館は、欧米の銀行建築を学んだ日本人建築家により、造られました。建物入口に馬の水飲み場があることや、現在使用できる紙幣の種類などのクイズに、生徒は挙手で答えました。

長崎支店からは、お札の発行と経済の関係、長崎の経済の現状についても詳しく教えていただきました。

オンラインでご挨拶からはじまりました



クイズに挙手で答える生徒



お札の秘密を聞きながら、手元のお札を見て考える生徒たち



頂いた資料



<生徒の感想>（一部抜粋）

「オンラインだったら、簡単には行けない場所でも行ったみたいな感覚になってよかったです」

「お札の種類が2種類もあると聞いてびっくりしました」 「貴重な体験ができました」

「長崎県は観光業に力を入れていることが分かったので、これからも力を伸ばしてほしいです」

「本店の建物を上から見ると円という漢字になっていた」

「2年後にはお金に描かれている人が変わることが分かった」

「お札の秘密や経済の知らなかったことが分かった」

「燃えたお札をきれいなお札にしてくれることが分かった」